



令和6年10月2日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和6年9月20日（金）から26日（木）に引き続き、9月27日（金）から10月1日（火）にかけて、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」（艦番号「16」）を含む複数の中国海軍艦艇が、以下のとおり太平洋上の海域において航行していることを確認した。

日時	位置	確認された艦艇
9月27日（金） 午後8時頃	沖ノ鳥島の南西 約1200km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16） ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（120）
9月28日（土） 午後8時頃	沖ノ鳥島の南西 約740km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16） ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（120）
9月29日（日） 午後8時頃	沖ノ鳥島の南 約630km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16）
9月30日（月） 午後8時頃	沖ノ鳥島の南 約1110km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16） ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（118）
10月1日（火） 午後8時頃	沖ノ鳥島の南西 約1520km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16） レンハイ級ミサイル駆逐艦（103） ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（118）（120） （123） フユ級高速戦闘支援艦（901）

※ 確認された艦艇欄の括弧書きは艦番号を示す。

また、当該期間に、空母「遼寧」の艦載戦闘機によるもの約130回及び艦載ヘリによるもの約90回、計約220回の発着艦を確認した。これにより、9月20日（金）から10月1日（火）までに確認した発着艦の実績は、計約630回となった。

その後、10月1日（火）から2日（水）にかけて、空母「遼寧」を含む複数の中国海軍艦艇がフィリピン東の海域を南西進したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第2護衛隊所属「あさひ」（佐世保）及び第8護衛隊所属「きりさめ」（佐世保）により、警戒監視・情報収集を行った。

空母「遼寧」



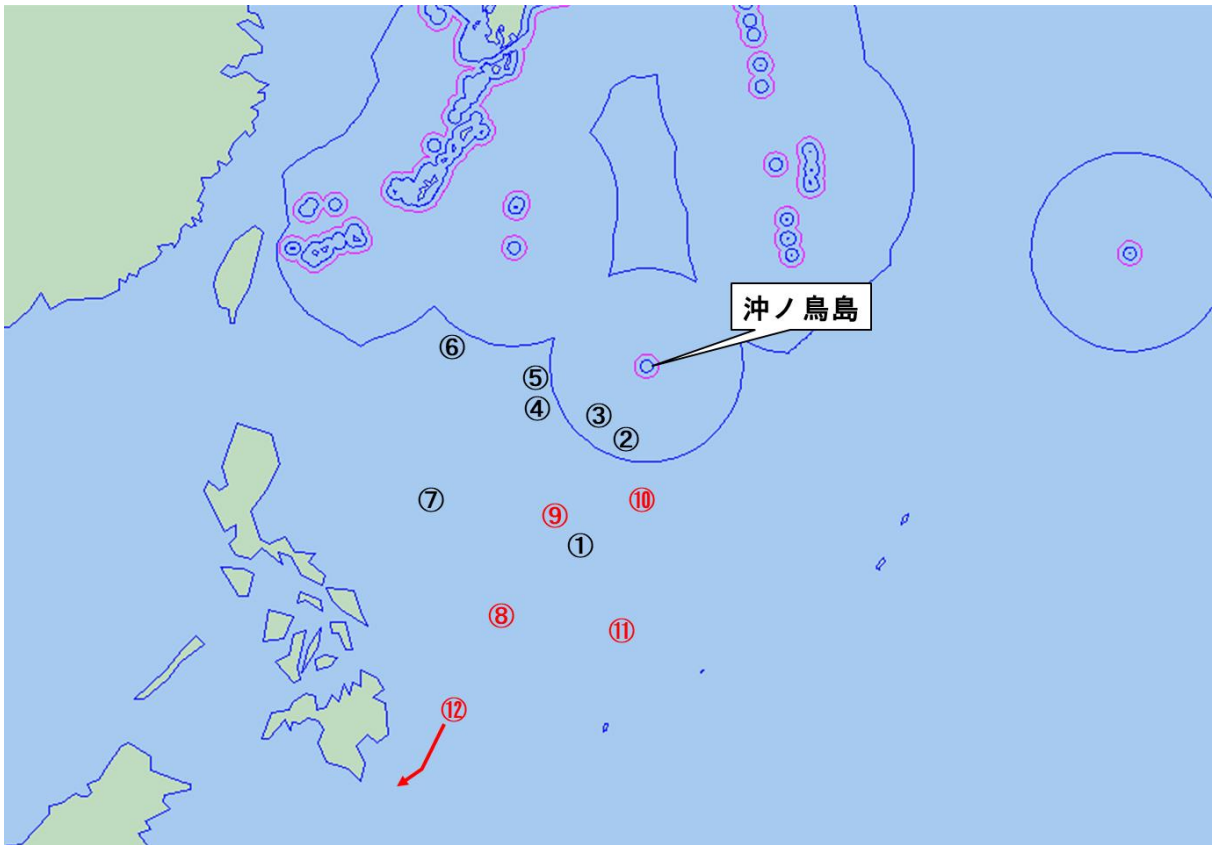
空母「遼寧」(左) と洋上補給するフユ級高速戦闘支援艦(右)



太平洋上を航行する空母「遼寧」を含む複数の中国海軍艦艇



行 動 概 要



※ 中国海軍艦艇の航行を確認した位置（赤字が今回公表分）

番号	日時
①	9月20日（金）午後8時頃
②	21日（土）午後8時頃
③	22日（日）午後8時頃
④	23日（月）午後8時頃
⑤	24日（火）午後8時頃
⑥	25日（水）午後8時頃
⑦	26日（木）午後8時頃
⑧	27日（金）午後8時頃
⑨	28日（土）午後8時頃
⑩	29日（日）午後8時頃
⑪	30日（月）午後8時頃
⑫	10月 1日（火）午後8時頃